

このヤマハHAND BOOKは、
安心してレッスンを
お受けいただけるよう、
レッスン室内やロビーでの
安全面での留意点、
また防災や防犯についての
ポイントをまとめたものです。
ご一読の上、生徒・保護者の皆様は
身の回りのことに十分ご留意頂き、
また緊急時には、運営スタッフ、
講師の指示に従って、行動いただくよう
ご協力をお願い申し上げます。

教室での安全のために

生徒・保護者の皆様に安心して楽しくレッスンを
お受けいただくため、会場内外でご注意頂きたい
ことがございます。ご協力をお願い致します。

- (1) 教室の中、廊下、ロビーでは走らないようにしましょう。
- (2) ドアは他の人がドアのかげにいないか気をつけて
開け閉めしましょう。
- (3) トイレや手洗いはレッスン前に済ませ、レッスン中
に出入りしないですむようにしましょう。
- (4) レッスン中、楽器などの椅子からの昇り降りには十
分気をつけましょう（保護者様同伴のコースでは
保護者の皆様にご協力をお願いします）。
- (5) 楽器や備品の上に昇ったり、椅子の上で立ち上が
ったり、飛び跳ねたりしないようにしましょう。
- (6) 足をドアの角にぶつけたり、ドア下の隙間にはさま
れないように注意しましょう。
- (7) レッスンの行き帰りの際には、自転車、自転車の運
転、駐車場の出入り、道路の横断にはくれぐれもご
注意下さい。

小さなお子様の保護者の皆様へ 実際に地震・火災が 起きた場合は…

保護者の方がお子様とご一緒の場合

お子様のそばで、落ち着いた行動をしてください。先
生の指示に従い、お子様と手をつないでクラス単位で
避難してください。

保護者の方が会場にいらっしゃらなかった場合

災害時は電話がかかりにくくなる恐れがあります。ご
家族と行動をともにしてあわてず、ご自身の安全を確
保してください。

*大規模災害に備え、NTTの伝言ダイヤル（171）に
登録いただくことをおすすめします。

〔避難場所〕

〔教室連絡先〕



生徒・保護者の皆様へ

安全 & 防災・防犯 心得 HAND BOOK



ヤマハ音楽教室
Yamaha Music School



ヤマハ英語教室
Yamaha English School

株式会社ヤマハミュージックジャパン
ヤマハ音楽振興会

ぼうさい
防災心得

地震だ！ いざというとき…

でぐちを
かくしましょう



普段から非常口を覚えておきましょう。
また地震があったらすぐにレッスン室のドアを開けましょう。

あたまや
からだを
まもろう



電気の下や倒れそうな物からできるだけ離れて、
カバンや本で頭をまもりましょう。

あわてて
そとに
とびださない



あわてて外に飛び出すと、落ちてくる窓ガラスの破片や
壁などでけがをすることがあります。

先生の指示に
したがって行動
しましょう



先生の指示に従って落ち着いて行動しましょう。
保護者の皆様は、お子様と手をつないで避難してください。

火災になったら煙を
吸わないことが大切です。

ハンカチやタオルなどを口と鼻にあてて避難しましょう。
火は急には大きくなりません。
落ち着いて元から遠い方へ逃げましょう。



へいやかべ、
自動販売機の
そばは歩かない



裏に出たら転倒しそうなものから離れて避難しましょう。
がけや川べりも危険です。

ぼうはん
防犯
交通安全

レッスンの行き帰りは 注意しましょう



知らない場所に
ひとりで
行かないように
しましょう

会場への行き帰りは出来るだけ人気の多い
ルートを通り、人通りの少ない場所や危険と
思われる場所には近づかないようにしましょう。



知らない人に声を掛けられてもはつきり断るよう
ご指導ください。保護者様がお迎えに見える場合は、
必ず会場内でお子様と会って、連れてお帰りください。



知らない人、車に
誘われても
ついていかにように
しましょう

知らない人に
手をつかまれたら
大きな声で
「助けて!」「だれか!」
と叫びましょう

危険な事態に遭遇した場合は「大声を出す」
「すぐに逃げる」「近くの大人に知らせる」ようにしましょう。



知らない人に
おいかけられたら
すぐに近くのお店か
友だちのおうちに
逃げましょう

「こども119番の家」やコンビニなど、いざという時に
避難することの出来る場所をお子様と確認しておいてください。



道路には
急に
飛び出さないように
しましょう

教室を出る時は道路に急に飛び出さず
回りを確認してから気をつけてください。

きょうしつ
教室での
安全

教室での事故、 ケガに注意しましょう

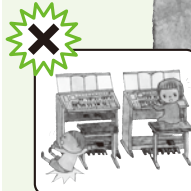
教室の中、ロビー、ろう下などでは下記のような事故が
起こらないように十分にご注意ください。

ドアはゆっくり
しずかに開け閉めして、
ドアに指を
はさまないように
しましょう



ドアに足を
ぶつけないように
しましょう

イスには
しっかり
すわりましょう



ろう下を
走らないように
しましょう



イスの上で
とびはねるのは
やめましょう

手を洗いましょう
うがいをしましょう
咳エチケットに
気をつけて

